

## ■ 2024年度（公社）日本地すべり学会

### 第63回研究発表会及び現地見学会の開催について

#### 第63回宮城大会実行委員会

公益社団法人日本地すべり学会「第63回研究発表会及び現地見学会」（宮城大会）を、宮城県仙台市の仙台国際センターをメイン会場として、下記のとおり開催いたします。

なお、詳細については随時大会ホームページにおいて最新情報をお知らせしますので、ご確認をお願いします。



<会場案内図>

## 1. 開催日程 2024年9月17日（火）～9月20日（金）

9月17日 県民講演会 17:00～19:00

9月18日 式典・研究発表会

受付 9:00～9:45

開会式・表彰式 10:00～10:40

特別講演会 10:45～12:00

研究発表会 3会場 13:00～17:00

口頭発表、ポスター発表、新技術紹介

意見交換会 18:30～20:30

9月19日

研究発表会 3会場 9:00～16:30

口頭発表、ポスター発表、新技術紹介

閉会式 16:45～17:00

9月20日（金） 現地見学会 終日

Aコース 荒砥沢地すべり・栗駒山麓ジオパークコース

Bコース 東日本大震災伝承施設見学コース

Cコース 丸森豪雨災害・津波災害復旧復興コース

## 2. 会場

◆ メイン会場：県民講演会・式典・研究発表会

仙台国際センター 展示棟（展示室・会議室）

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地

TEL：022-265-2211 <http://www.aobayama.jp>

\* 仙台空港～仙台駅 快速 17分 普通 27分

\* 仙台市営地下鉄東西線 仙台駅～国際センター駅 5分  
国際センター駅徒歩 1分

\* 仙台宮城 IC から車で約 10分

■ 意見交換会：メトロポリタン仙台 4F 千代

〒980-8477 仙台市青葉区中央 1丁目 1-1

TEL：022-268-2525 <https://sendai.metropolitan.jp>

\* 地下鉄東西線 国際センター駅～仙台駅 5分

\* 仙台駅ビルに直結したホテル

## 3. 参加費等

本大会よりインボイス制度への対応として消費税を加えた額とします。

区分	研究発表会			意見交換会		現地見学会（事前申込のみ）		
	事前	当日	Web	事前	当日	Aコース	Bコース	Cコース
正会員	8,800円	11,000円	11,000円	8,800円	9,900円	11,000円	8,800円	8,800円
学生会員	無料	無料	無料	1,100円	2,200円	3,300円	3,300円	2,200円
非会員	11,000円	13,200円	13,200円	11,000円	12,100円	13,200円	11,000円	11,000円

※金額は税率10%を加算しています

## 4. 参加申込期間

参加申込は事前申込を原則として、学会ホームページに開設する「大会ホームページ・参加発表申込」からエントリーして下さい。

申込期間：2024年5月20日正午～8月9日正午（予定）

1) 大会では現地会場参加（対面）を基本的にオンライン参加も用意します。

2) 当日の参加受付の確認はQRコードで行いますので、忘れずにデータまたは紙でご持参ください。

3) 現地見学会は保険等の関係から事前申し込みに限定いたします。また、参加者が少数のコースは中止となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 5. 発表申込期間

研究発表会の参加申込は、参加申込後にシステム上の「演題登録画面」から登録して下さい。発表の申込受付期間は下記のとおりです。

申込期間：2024年5月20日正午～7月1日正午（予定）

1) 発表される方は口頭発表、ポスター発表ともに現地参加のみとします。

2) 発表申込と講演予稿（アブストラクト）の作成方法の詳細は、「発表申込及び講演予稿作成・投稿要領」を参照してください。発表は（公社）日本地すべり学会会員に限りますのでご了承ください。

## 6. 研究発表会予稿集について

申込システムホームページのプログラムページからのダウンロードしてご準備ください。

## 7. 県民講演会

一般市民のほか大会参加者も参加も歓迎いたします。

「大雨災害から身を守る～防災気象情報の利活用～」

仙台管区気象台気象防災情報調整官 鈴木達也氏

「災害の歴史性～宮城県阿武隈泡流域の歴史から考える」

東北大学災害科学国際研究所准教授 川内淳史氏

## 8. 現地見学会

詳細は大会ホームページ「現地見学会について」をご覧ください。

OAコース：定員 40～50 名

「荒砥沢地すべり・栗駒山麓ジオパーク見学コース」

岩手宮城内陸地震で発生した山地災害とその復旧復興などの記録を見学したのちに、日本最大級の荒砥沢地すべりを滑落崖から移動体内へ移動しながら見学します。

JR 仙台駅 8：15 発～ジオパークセンター～昼食～荒砥沢地すべり～荒砥沢ダム～JR 仙台駅 17：00 解散

OBコース：定員 40 名

「東日本大震災伝承施設見学コース」

東松島市防災体験型施設「KIBOTCHA」を起点に、震災復興伝承館や実際に津波発生時に住民が避難した「おさとうやま」、旧仙石線跡地などの津波被害からの復興現場を巡ります。

JR 仙台駅 9：00 出発～震災復興伝承館（語り部によるガイド）ほか～昼食～震災遺構見学～松島復興語り部クルーズ～かまぼこ工場見学～JR 仙台駅 16：50 解散

OCコース：定員 40 名

「丸森町豪雨災害・津波災害復旧・復興コース」

丸森町で事業中の「五福谷川遊砂地・不動地区工事等」の施工状況や、津波災害からの復旧現場である深沼海岸、復興伝承館である荒浜小学校等を見学します。

JR 仙台駅 9：00 出発～丸森町遊砂地現場ほか～昼食～深沼海岸～荒浜小学校～JR 仙台駅 16：30 解散

## 9. 若手優秀発表賞

学生会員及び若手正会員（満 35 才以下）を対象に、優秀な発表を行った者に対して、「若手優秀発表賞」の表彰を実施します。

若手賞表彰の対象として申込む場合は、申込画面から「対象希望」を選択して申込を行ってください。

## 10. 継続教育（CPD）への対応

県民講演会・研究発表会・現地見学会について、希望する参加者に参加証明書（JCCA）を発行します（予定）。

17日 県民講演会 2.0 単位

18日 特別講演会 1.25 前後 研究発表会 3.3 前後

19日 研究発表会 5.5 単位

20日 現地見学会 4.0 単位程度（見学会参加者のみ）

## 11. お弁当の手配

お弁当の事前申込 参加者 1,500 円/食

会場近隣には飲食可能な店舗が少ないことから、ご希望の方には 9 月 18 日と 19 日の昼弁当を事前申込限定で手配いたします。参加申込時に合わせて申込をお願いします。

なお、近隣の飲食可能な店舗は軽食中心の下記のほか、次ページに示す店舗がありますので参考にしてください。

・仙台国際センター内「青葉山サービスカウンター」

・地下鉄国際センター駅内

「カフェ・モーツァルト・メトロ」

・青葉山公園仙臺緑彩館内「カフェ・ノーアドレス」

## 12. 留意事項

1) 本大会に関する宿泊、航空券等の斡旋は行いませんので、各自で手配してくださいませようお願いします。

2) 参加費振込後のキャンセルについては、参加費の返金は行いませんのでご了承願います。

3) お車でご来場の場合は、会場内の駐車場（96 台・有料）及び国際センター駅北側の「せんだい青葉山交流広場駐車場（66～346 台・有料）をご利用ください。

## 13. お問い合わせ

大会に関するお問い合わせは、第 63 回研究発表会及び現地見学会実行委員会事務局（実行委員長：森口周二（日本地すべり学会東北支部支部長））までお願いいたします。

### ◆ 事務局

〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町 1-7-25

（株）復建技術コンサルタント内（担当 大澤・瀬野）

E-mail landslide-tohoku@sendai.fgc.co.jp

以上



<会場周辺の飲食店>